

タクシーの指示を出すタイミングに、あなたの優しさが表れる。

タクシーでは、運転手に細かい指示を出すことがあります。

「次の交差点を右に曲がってください」

「あの曲がり角のところで停車してください」

「あそこに黄色い看板があるのですが、わかりますか」

この指示の出し方に、あなたの優しさが表れます。



指示を出すタイミングに、運転手への配慮があるかどうかです。

指示を出すほうはよくても、出されたほうは大変です。

指示を出された瞬間、指示内容の理解に注意が向き、動揺します。

「お金を払っているのだから、自分の都合でいいのではないか」

そう考えるのは丁寧ではありません。

指示を出すタイミングが悪ければ、運転手の安全運転を妨げてしまい、交通事故の危険性が増すのです。

指示を出すときは、運転手の立場を考えましょう。

特に角を曲がるような繊細なタイミングは、控えるのが賢明です。

声をかけるなら、できるだけ運転手に余裕があるタイミングを見計らったほうが喜ばれるでしょう。

運転手は指示が聞きやすくなり、お互いにとって安全なのです。

生活の質を向上させるマナー その22

運転手が聞きやすいタイミングで、指示を出す。